

まちづくりを支える みなさんを表彰します

町では、町の発展や各部門での功績があつた方々を表彰する「令和5年度町功労者表彰式」を11月2日(木)に開催します。

表彰式では、本年度新たに町功労者に選出された加藤光儀さん、小玉多智美さんのほか、栄光賞、部門別表彰者の皆さんの表彰を行います。



町功労者 加藤光儀さん

(76歳・石崎)

【主な受賞歴】

- 昭和61年11月3日 優秀農業賞
- 令和3年10月26日 永年勤続民生委員・児童委員表彰

民生の安定や農業の振興に貢献

加藤さんは、平成22年12月から4期12年間にわたり、民生委員・児童委員を務められ、平成25年から3年間、大川地区民生児童委員協議会の会長、平成28年から3年間町協議会副会長、そして令和元年から町の協議会会长を務められたほか、町社会福祉協議会評議員として地域の福祉向上や民生の安定に多大な貢献をされました。また、秋田県民生児童委員協議会において評議員として社会福祉の増進に尽力されました。

また加藤さんは、指導農業士や五城目エコ・ファーマーズ会員として町内の小・中学校の給食に地産地消の食材の提供や五城目高等学校に「畑の学校」として土地の貸出しなどを行っており、さらに宮内庁「新嘗祭」において栗を献上され町の名声を大いに高められるとともに、本町の基幹産業である農業の振興に多大な貢献をされました。



町功労者 小玉多智美さん

(71歳・中津又)

【主な受賞歴】

- 平成26年3月5日 消防庁長官表彰(永年勤続功労章)
- 令和4年3月4日 日本消防協会長表彰 功績章

民生の安定に貢献

小玉さんは、昭和52年に五城目町消防団団員を拝命、以来45年余りの長きにわたり、消防行政の重要性を深く認識され、研鑽と努力を惜しむことなく積極的に職務の遂行にあたり、町民の生命・財産の保護に尽力されました。

この間、分団長、副団長などの要職を歴任、令和2年には消防団長に就任され、豊かな経験と卓越した指導力を遺憾なく発揮して消防団の運営にあたり、組織の充実強化や人材育成、消防施設の整備、団員の指導

育成、火災予防の思想普及に努められるなど、消防団の発展および活性化に尽力されるとともに、本町の民生の安定に多大な貢献をされました。消防人たる信念と自覚のもとに奉仕の精神に徹し、災害発生に際しては各団員の模範として指揮にあたり、迅速かつ適切な行動により、被害を最小限にとどめるなど献身的に消防団活動に尽力されました。

また小玉さんは、八田町内会において町内会長をはじめ、納税貯蓄組合長などの役職を務められ、町内をまとめ、納税意識の高揚を図るなど、町政の進展に大きく貢献されていました。

表彰を受けられる皆さん

【栄光賞】

町民または町出身者であって、全国的な水準以上の活躍をし、他の模範となるような優秀な成績を収めた個人・団体

石井 正春さん (68歳・町村)

第49回全日本ライフル射撃競技選手権大会優勝

佐々木優太さん (20歳)

2023 U20 アジア選手権レスリング競技男子フリースタイル97kg級 第3位 ほか

畠山 凱さん (18歳)

令和5年度全国高校総体柔道大会 個人戦(100kg超級) 優勝 ほか

【部門別表彰者】

◆町内会長表彰

10年以上にわたり、町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献し、後進に道を譲られた方

小熊 新一さん (72歳・大川)

◆健康優良世帯表彰

- 被保険者2人以上の世帯で、連続3カ年以上療養給付費の支給を受けないで、国民健康保険税を年度内に完納された方
- その他、国民健康保険事業に功労のあつた方

鈴木 勝美さん (矢場崎)

◆献血功労者表彰

人命尊重の趣旨をよく理解し、率先して献血に協力され、令和4年9月1日以降献血回数が20回以上に達した方

一関 利幸さん (48歳・蓬内台)
21回

工藤 生子さん (42歳・希望ヶ丘)
21回

佐々木美登利さん (56歳・恋地)
20回

佐々木 圭さん (41歳・新畠町)
20回

◆善行者表彰

自ら進んで奉仕し、社会の浄化、後進の育成等に著しい功績があった方

齊藤 幸作さん (63歳・雀館)